

QC サークル近畿支部 JHS 部門グランドチャンピオン支部選抜大会において、 TMJ の改善事例が支部賞を受賞

2025年6月に開催される「JHS 部門 QC サークルグランドチャンピオン大会」への出場権を獲得

コールセンター・バックオフィス（事務処理センター）の構築・運営を行うセコムグループの株式会社 TMJ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：丸山 英毅、以下 TMJ）は、2025年1月14日に開催された、第6605回 JHS 部門（事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕）QC サークルグランドチャンピオン大会 支部選抜大会（主催：QC サークル近畿支部）において、TMJ の改善事例が支部賞を受賞しました。この結果により、2025年6月に東京都で開催される「第2回 JHS 部門 QC サークルグランドチャンピオン大会」に近畿代表として出場することが決定しました。



■ 第6605回 QC サークル近畿支部 QC サークルグランドチャンピオン大会 支部選抜大会 概要

主催：QC サークル近畿支部・一般財団法人日本科学技術連盟

詳細：<https://qc-members.jp/kinki/report>

同大会は、改善事例のうち、事務・販売・サービス・医療部門を対象に近畿支部代表の座をかけて事例を発表する大会です。TMJ からは自社 QC サークル活動（小集団改善活動）である「小さな改善」活動※2024年 全国大会で優秀賞を受賞した西日本事業本部サービス4部第3センターの「インタレスティングサークル」が出場し、近畿支部代表に決まりました。

■ 受賞チーム概要

サークル名：インタレスティング

テーマ：大阪センターにおける勤怠管理ミスの抑止

活動内容：勤怠管理ミスの抑止に向けた環境構築をセンターが丸丸となって取り組んだ改善活動事例。ルールや手順書の見直し、マインドセット研修、事例共有展開などの改善活動を通じてミスの大幅削減を実現、併せて管理者の成長に繋がった。



今後も TMJ では、企業文化となっている「小さな改善」活動※を通じて、業務の品質・提供価値向上による自社クライアントへの事業貢献と、業界全体の研鑽・地位向上へと繋げてまいります。

※「小さな改善」活動とは、製造業で一般的な QC サークル活動をサービス業にアレンジした小集団による改善活動。この活動を通してクライアント企業への提供価値の向上を目指し、現場力、問題解決力を磨いています。

■ **株式会社 TMJ について** (<https://www.tmj.jp/>)

TMJ は、株式会社福武書店（現・株式会社ベネッセコーポレーション）のインハウスコールセンターより独立分社化する形で 1992 年に設立。世界でも例のない継続型の会員制事業で培った生産管理、品質管理のノウハウを活かし、多種多様なクライアント企業のコールセンターの設計・運営から、調査・分析、人材派遣、人材育成などのサービスを提供しています。2017 年には、セコム株式会社の 100%子会社となり、より強固で安全性の高いグループネットワークを活かし、クライアントビジネスの成功をサポートします。